

# 人生100年に向け、 地球46億年を探求する

ご挨拶  
理事長 前田仁一郎

北海道大学大学院理学研究科地質学  
鉱物学専攻博士課程修了、理学博士。  
北海道大学理学部地質学鉱物学科/地  
球惑星科学科および大学院理学研究  
科地質学鉱物学専攻/理学研究地球惑  
星科学部門において研究と教育に従  
事し、2016年退職。  
専門は広義の地質学（火成岩岩石学、  
テクトニクス、同位体岩石学/年代学）。



北海道総合地質学研究センターは北海道内外の  
大学や研究機関、教育機関、企業などで地質学の  
研究・教育・実務などに従事し、退職の時期を  
迎えたものたちと迎えつつあるものたちによっ  
て2016年3月1日に設立されました。

それまで行ってきたさまざまな創造的活動を退  
職後も意欲的に継続したいという私たちの希望  
をかなえる舞台となるとともに、これまでに  
培ってきた地質学に関する専門性を活用し、今  
後も社会的な役割を果たし、私たちを育ててく  
れた社会への恩返しをするための舞台になるこ  
とを目指しています。

いわゆる「人生100年時代」における退職者の  
アクティブな生き方の試みでもあります。一方  
で、積極的に院生・学生会員を受け入れており、  
地質学の後継者の育成にも役立ちたいと考えて  
います。

会員数 27名（2019年3月現在）

正会員	19名
一般会員	6名
学生・院生会員	1名
賛助会員	1名

こんなことを  
めざしています

- ・地質コンサルタント系企業、自治体、博物館、小・中・高等学校などの実務者、公務員、学芸員、教員などを対象に、専門的講座の開催
- ・博物館などとの共催で小・中学生対象のサマーキャンプの開催
- ・高等学校のスーパーサイエンスハイスクールおよび地学オリンピック活動などへの助言事業
- ・博物館を対象に展示などへの助言事業やジオパーク運動などの支援・助言事業
- ・自治体への助言・コンサルティング事業

- microphotograph modified from ©Julien Leuthold

特定非営利活動法人  
北海道総合地質学  
研究センター

Hokkaido Research Center  
of Geology (HRCG)



2016年（平成28年）3月1日設立

〒063-0002 札幌市西区山の手 2-3-5-24

※エルプラザ内分室

〒060-0808 札幌市北区北8条西3丁目 札幌エルプラザ2階  
札幌市市民活動センター内 事務ブースNo.3

TEL 080-5830-2016

Email office@hrcg.jp

URL <http://www.hrcg.jp/>



## 活動の基本

(1) 会員が退職後もそれぞれの創造的活動を意欲的に継続するための環境を用意すること。

(2) 会員それぞれが培ってきた地質学の専門性を活用して社会に貢献するための環境を用意すること。

(3) “退職者の、退職者による、退職者のため”の研究センターとして出発しており、いわゆる「人生100年時代」における退職者のアクティブな生き方を試行すること。

(4) 「官」・「民」ではない「公」の立場である NPOとして、大学・研究機関、教育機関、民間企業、行政、市民個人などが単独では解決が困難な地質学・地球科学に関連する社会的な課題に対応し、またそれらの間の媒介的役割を果たすこと。

## 活動内容

### 1) 公開講座の開催

地質学・地球科学の最先端のみならず身近な場所に潜んでいる地学の面白さを紹介するとともに、自然災害から身を守るために有用な地学の基礎知識を提供するための講座など、多様な講座を開催。

### 2) 研究セミナーの開催

会員の創造的活動の成果（研究成果など）の発表・討論を目的として実施。会員外にも公開されている。

### 3) 電子ジャーナル「総合地質」(ISSN 2433-7161)の発行。

会員・非会員の研究成果や研究資料などの公表を目的として発行。

(2019年4月現在の主なものを示す)

## これまでの取り組み

### 研究セミナー

2016年（平成28年）5月から現在まで、計11回の研究セミナーを開催しています。セミナーの内容はおもに地質学の専門的なテーマに関するものですが、応用地質学や地学教育、さらにはNHKの“プラタモリ”への出演エピソードなど、多彩なものとなっています。一般の方のセミナー参加も可能ですので、関心のある方はホームページに掲載の開催予告をご覧の上、ご参加ください。



(第10回研究セミナーの様子)

### 電子ジャーナル「総合地質」

2017年（平成29年）  
12月 1巻1号を発行（70ページ）

2018年（平成30年）  
10月 2巻1号を発行（60ページ）

### 講師等派遣

2018年（平成30年）  
7月 苫小牧市小学生の地層見学に解説者派遣。  
11月 平成30年度自然誌講演会・サイエンスカフェ「中川町のなりたちを知る」地質講演会（中川町教育委員会主催）に講師派遣。

## 公開講座

2017年（平成29年）  
10月 第1回公開講座「札幌の失われた川を歩く」を道民カレッジ連携講座として実施。

2018年（平成30年）  
5月-9月 第2回公開講座「地形・地質から北海道の自然災害を考える」（野外観察会1回を含む6回シリーズ）を道民カレッジ連携講座として実施。

2019年（平成31年）  
2月 第3回公開講座「海と陸の本当の違いー砂漠の国オマーンで見る海底下40kmの岩石の世界ー」を道民カレッジ連携講座として実施。



(第2回公開講座野外観察会の様子)

## ニュースレター

北海道総合地質学研究センターでは、研究セミナー・公開講座・電子ジャーナルなどの情報をお伝えするニュースレターをメールマガジンとして不定期に（月1回程度）発行しています。

配信ご希望の方は、office@hrcg.jp宛てにお名前を添えてメールをお送りください。